

図書館だより



令和4年6月（水無月）

梅雨の季節になりました。雨音を聞きながら本を読むのも良いものですね。「晴耕雨読」という言葉があります。室内で過ごすことが多くなる季節にこそ、本を楽しみましょう！

晴耕雨読

晴れた日は外に出て田畑を耕し、雨の日は家の中で読書をするという意味。

新聞のすすめ



学校図書館には、毎日新しい情報が届いています。ぜひ図書館へ情報を集めに来てください。また、毎週金曜日には「中高生新聞」が届きます。世の中のことがわかりやすく書かれていますので、とても読みやすいと思います。職業を紹介するページなどもありますよ。学校の新聞で情報を集めてみましょう。新聞おすすめてです！



季節のコーナー

この季節にぴったりの図書を集めました。雨の音をききながら読みたい物語。雨・虹・天気予報についての本。そして、これからの季節に気を付けたい、細菌・熱中症の本などもあります。

部活コーナー

おおぐろの森中学校のすべての部活のコーナーをつくりました。うまくなりたいたい人必見です！また、部活をテーマにした物語もたくさんあります。ぜひ読んでみてくださいね。

数学の森コーナー

数学のちょっと面白い話、解きたくなる数学の問題。そして、「ハノイの塔」に、ぜひ挑戦してみてください。最低何回で塔を移動することができるのか！？できた人は教えてくださいね。

「水」・「雨」のつくことわざ、慣用句100選

図書委員のみなさんに協力していただき、100のことわざ・慣用句を辞典から選びました。学校図書館に展示しますので、ぜひ見に来てくださいね。

先生方のご協力をいただき設置しました。「知的好奇心をくすぐる！」をテーマにした教科のコーナーです。次回の教科は、英語です！



「あしたの幸福」

著者:いとうみく

雨音という中学生が主人公。まだ少し雨の残るうす曇りの空に、淡い虹がかかった時のような…。読み終えたとき、そんな気持ちになりました。この季節にぜひ読んでいただきたい一冊です。

913-イ

「博士の愛した数式」

著者:小川洋子

記憶が80分しかもたない元数学者の博士。博士の家に派遣された家政婦とその息子の物語。トラブルを乗り越えながら生きる3人のあたたかい奇跡の物語です。第1回本屋大賞受賞作品です。

913-オ

